

平成2 年度

近畿地方整備局研究発表会

【 受賞者一覧表 】

【 実施報告書 】

優秀賞	25課題
奨励賞	12課題

優秀賞 (25課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏名
1	1	瀬田川の水辺に新しい賑わいを生み出す取り組みについて	かせんぶ 河川部	かせん かんり か 河川管理課	やまと じょうじ 山本 浄二 ○ 田尻 一朗
2	6	校庭貯留のススメ 「～失敗から学ぶ～県立高校を舞台にした貯める大作戦」	ひょうごけん 兵庫県	すもと どぼく じむしょ かせん さぼうか 洲本土木事務所 河川砂防課	しゅとう みつよし 首藤 充良
3	14	津波に対する盛土の多重防御の事例と効果の検証	おおさか だいがく だいがくいん 大阪大学大学院	こうがく けんきゅうか ちきゅう そうごう こうがく せんこう 工学研究科 地球総合工学専攻	○ しまわ じゅんぺい 嶋川 純平 とくだ けんいち 常田 賢一
4	18	熊野川の濁水対策について	かせんぶ 河川部	かせんかんりか 河川管理課	おかもと よういち 岡本 陽一

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏名
1	10	山陰近畿自動車道「浜坂道路Ⅱ期」道路概略設計の最適化に向けた新たな取り組み	ひょうごけん 兵庫県	しんおんせん どぼく じむしょ 新温泉土木事務所 はまざか だうろ だいい 1 浜坂道路第1課 けんど せいびぶ だうろ がいる か 県土整備部 道路街路課	みなみ だいすけ ○ 南 大輔 やみ ますか かつ 鎗水 正和
2	12	オオサンショウウオ保護池における調査で得られた知見について	どく みずしげん きこう かわかみ けんせつしよ (独)水資源機構 川上ダム建設所	かんきょうか 環境課	ひろせ まさよし 廣瀬 真由
3	18	工事借地後の原形復旧の取り組みについて～山林を借りるということ～	どく みずしげん きこう ほんしき ようち かんざいぶ (独)水資源機構 本社 用地管財部	ようち ほしやう か 用地補償課	きりやま りゅうじ 桐山 竜二
4	20	第二阪和国道建設に伴う重要種保全対策の取り組み～ゲンジボタルの保全対策について～	なにわ こうどう じむしょ 浪速国道事務所	こうわい 工務課	みうら まさふみ 三浦 雅史
5	21	瀬切れ河川における河川整備計画段階の水環境確保手法の提案	しがけん 滋賀県	どぼく こうつうぶ りゅうきせいさく きよく 土木交通部 流域政策局 どぼく こうつうぶ かんり か 土木交通部 監理課	○ はなふさ だいすけ 花房 大輔 ふくなが ともゆき 福永 智之

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏名
1	2	兵庫県南部地震で被災した杭を有する建築物の免震改修工事における施工対策について	えいぜんぶ 営繕部	せいびか 整備課	○ よしむら つとむ 吉村 務 いむむら しやういち 岩村 正一
2	14	神戸港における中央航路に近接する既設防波堤撤去について	こうべ こうわん じむしょ 神戸港湾事務所	けんせつかんりかん じつ 建設管理官室	まへだ だいすけ 前田 大輔
3	19	名塩道路八幡トンネル～超近接無導坑めがねトンネルの施工について～	ひょうご こんどう じむしょ 兵庫県道事務所 かぶ こうのいづみ (株)鴻池組	こうむ だいい か 工務第一課 おおさか ほんてん 大阪本店	○ たにぐち だいき 谷口 大樹 きむら けいご 木村 圭吾
4	21	河川維持管理における堆肥化・チップ化への取り組みについて	ひめじかせんこうどう じむしょ 姫路河川国道事務所	かせん かんり だいいちか 河川管理第一課 たつの しゅつちやうじよ 龍野出張所	○ やまだ みなみ 山田 陽 やすい じゅん 安井 潤

防 災 ・ 保 全 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	2	「いろは呑龍トンネル」の整備効果について (桂川右岸流域下水道雨水対策事業)	きょうとふ 京都府	かんきょうぶ みずかんきょうたいさくか 環境部 水環境対策課	かたぎ ともひ 樫 智徳
2	3	堤防等点検技術の向上について(研修 用堤防の整備)	きんぎ ぎじゆつじむしょ 近畿技術事務所	ひんしつちゆきか 品質調査課	しおたに しんぞう あだち てつや 足立 哲也
3	9	熊野川タイムラインの取り組みについて	きなん かせん こくどう じむしょ 紀南河川国道事務所	ちゆきさ たいいちか 調査第一課	かとう しょう 加藤 翔
4	13	地域で水害に「そなえる」仕組みづくり	しがけん 滋賀県	ひがしおうみどぼく じむ しょ 東近江土木事務所 こうが だぼく じむ しょ 甲賀土木事務所	はらだ まさひこ のり たか 中西 宣敬
5	19	南海トラフ巨大地震に係る道路管理者に よる道路啓開計画の実践/大阪国道事 務所版	こくえい あかし かりきゆうこうえん じむしょ 国営明石海峡公園事務所 おおさかこくどう じむしょ 大阪国道事務所	ちゆきさ せつけいか 調査設計課 かんり だいいか 管理第二課	きむら けんじ きくち ひろし 木村 健治 菊池 弘

新 技 術 ・ 新 工 法 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	11	都心部における道路プローブの適用に 関する課題と解決法に関する一考察	ふくちやまかせん こくどう じむしょ 福知山河川国道事務所	ぼうさいか 防災課	うちだ よしき 内田 佳希
2	17	密閉型矩形シールド工法の開発 (パドル・シールド工法)	しみず けんせつかぶ 清水建設(株)	どぼく ぎじゆつほんぶ ぎじゆつ かいほうぶ 土木技術本部 技術開発部	おおぎ ともあき 大木 智明
3	18	防波堤形式のチャート式耐震診断システ ムの開発について	こうべ こうわん ぐうこう ぎじゆつ ちゆきさ じむしょ 神戸港湾空港技術調査事務所	ぎじゆつ かいほうか 技術開発課	ひらい じゆん 平井 淳
4	20	局地的豪雨探知システムの精度向上へ の取り組みについて	よどがわ とうごう かんり じむしょ 淀川ダム統合管理事務所	ぼうさい じょうほうか 防災情報課	まつだ まさひろ かめおか ひろし 松田 政裕 亀岡 博

行 政 サ ー ビ ス 部 門

連番	No.	論 文 名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	1	土地売買契約等に伴う留意事項の文書 確認について	ようちぶ 用地部	ようち たいさくか 用地対策課	まえ しげみつ 前 茂充
2	13	近畿地方整備局における新たな総合評 価落札方式による試行について	きかくぶ 企画部	ぎじゆつ かんりか 技術管理課	はしもと たつや 橋元 達哉
3	15	ペーパークラフトにしてみました ～世界初！？携帯型砂防えん堤～	ひょうごけん 兵庫県	たじま けんみんきょく やぶ だぼく じむしょ 但馬県民局 養父土木事務所 かせん さほろ か 河川砂防課	かわい りょうすけ 河井 良友

奨励賞(12課題)

地域づくり・コミュニケーション部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	5	直轄国道における新たな官民連携事例 ～太陽光発電と道路管理の協働 (Collaboration)～	ひめじ かせん ことどう じむしょ 姫路河川国道事務所	おうち だいいつか 用地第一課	たまだ こういち 玉田 功一
2	8	木津川におけるグループ河川レンジャー の活動展開～大学生が取り組む地域連 携～	よどがわ かんないかせん 淀川管内河川レンジャー	グループ河川レンジャー	○こばやし けいと 小林 慧人 やまむら たけまさ 山村 武正

調査・計画・設計部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	2	安威川ダムにおける環境改善放流の検 討(環境改善容量の有効活用)について	おおさかふ 大阪府	あいやわ けんせつじむしょ 安威川ダム建設事務所	ひらい みきや 平井 幹也
2	11	那智勝浦地区における景観に配慮した 砂防堰堤の整備について	きい さんち せいはら じむしょ 紀伊山地砂防事務所	こうむか 工務課	すずき みきひと 鈴木 誠仁

施工・安全管理対策部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	1	トンネル工事若判定について	きんぎ きじゆつ じむしょ 近畿技術事務所		やわた かんじ 矢羽田 寛治
2	7	ニューマチックケーソン工法による姉川ポ ンプ場建設工事	しがけん 滋賀県	ほくふ りゅういまい げすいどう じむしょ 北部流域下水道事務所	にしむら しゅんげ 西村 峻介

防災・保全部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	16	路肩カラー舗装の効果検証について	ひょうごけん 兵庫県	ひめじ だほく じむしょ どうろ だい か 姫路土木事務所 道路第2課	かわむら あきと 川村 暁人
2	17	地域特性を考慮した津波避難困難区域 の評価 —南海トラフ巨大地震における和歌山県 串本町を例として—	おおさかだいがく だいがくいん 大阪大学大学院	こうがく けんきゆうか ちきゅう そうごう こうがく せんこう 工学研究科 地球総合工学専攻	○みなと ふみひろ 湊 文博 はたあ 吉弥

新技術・新工法部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	8	流域における水循環系理解のための同 位体技術の適用 —福井県大野盆地に おける事例—	つくば だいがく だいがくいん 筑波大学大学院	せいめいかんきょうがく けんきゆうか 生命環境科学研究科	いけだ こういち 池田 浩一
2	13	全断面追尾式穿孔誘導システム「ドリル NAV」の開発 —山岳トンネル工事にお ける穿孔誘導技術及び地山診断技術—	かふ こうのいけぐみ だほくじぎょうほんぶ きじゆつ ぶ (株)鴻池組 土木事業本部 技術部	せこう きじゆつ か 施工技術課	わかばやし ひろあき 若林 宏彰

行政サービス部門

連番	No.	論文名	発表者 所属	発表者 所属	氏 名
1	6	大規模地図混雑の解消に向けた国土調 査法指定制度の活用について	きょうと ことどう じむしょ 京都国道事務所 用地部	おうちだいいつか 用地第二課 用地企画課	つじ ともみ 辻 芳実 ○おがさわら ゆうこ 小笠原 祐子
2	11	H27. 2. 9～10雪害時の検証と今後の 取り組みについて～大雪STOP&GO作 戦～	ふくい かせん ことどう じむしょ 福井河川国道事務所	どうろ かんりか 道路管理課	おかべ ひろし 岡部 浩司

平成27年度 近畿地方整備局研究発表会 実施報告

- 6月29日(月)、30日(火)の2日間に渡って開催されました研究発表会では、6部門126課題の発表があった。審査の結果、優秀賞25名、奨励賞12名を選定し表彰。
- 1日目には新たな試みとして「職員の描く近畿のゆめ100プロジェクト発表会」を実施し、153提案があった。約300名を越える人が聴講し、発表会場に入れない人がでるなど大盛況であった。審査の結果、局長賞1提案、副局長賞2提案、各部長賞8提案を選定し表彰。
- 2日目の特別講演においては、『地方創生・地方活性化への取り組みについて』と題して、養父市広瀬市長にご講演を頂き、約300名の方が聴講。

1. 部門別発表課題数（6部門 126課題）

部門名	課題数
地域づくり・コミュニケーション部門	21課題
調査・計画・設計部門	24課題
施工・安全管理対策部門	22課題
防災・保全部門	23課題
新技術・新工法部門	21課題
行政サービス部門	15課題
職員の描く近畿のゆめ100プロジェクト	153提案

2. 機関別発表課題数

機関名	課題数
整備局	62課題
他省庁・自治体	40課題
その他（法人、民間、大学等）	24課題
計	126課題

3. 聴講者数（受付済数）

期間 日時	聴講者数					合計
	一般	整備局	自治体	関係機関		
1日	AM	160	227	49	22	458
	PM	60	71	13	4	148
2日	AM	81	89	27	12	209
	PM	111	142	33	14	300
合計	412	529	122	52	1,115	

※各部門の延べ聴講人数は、約3,100人

4. 特別講演等

1) 「養父市 広瀬市長」の特別講演

- 「地方創生・地方活性化への取り組みについて」と題して講演。
- 多数の聴講者（約300名）があった。
- 講演内容は、地方のかかえる問題を提起し、その問題を解決するためのまちづくりの取り組みや国家戦略特区の現状と成果についてわかりやすく講演。

2) CPDS認定プログラム(H23年度より登録)

(社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度(CPDS)に登録し、99名(昨年度124名)の方に受講証明を発行。

3) 技術展示

企画課、情報通信技術課、琵琶湖河川事務所、近畿技術事務所、神戸港湾空港技術調査事務所と水資源機構からパネル展示。(内容:防災・整備効果等)